

-まんでんてらこや-

# 公開講座

参加費  
無料

日時:2019年7月6日(土) 14:00-17:00

会場:京都大学阿武山観測所

定員:50名(申込先着順)

## 太陽炉による物質合成

～ルビー・鉄・シリコンを求めて～

広島市立沼田高等学校  
植田 和利 教諭

阿武山観測所では季節ごとの、春(4月)・夏(7月)・秋(10月)・冬(1月)に、一般市民対象『公開講座』を開講します。  
地震学や防災・減災に限定することなく、多様な分野で活躍の講師を招いて話題を提供してもらい、みなさまの探究心を呼び起こします。

申込み

阿武山観測所ホームページ <http://abuyama.com>  
先着順(定員に達した時点で受付終了)



主催: 京都大学防災研究所 阿武山観測所  
阿武山地震観測所・サイエンスミュージアムプロジェクト  
後援: 高槻市、茨木市

# program

## 太陽炉による物質合成

～ルビー・鉄・シリコンを求めて～



広島市立沼田高等学校 植田 和利 教諭  
昭和36年 呉市生まれ  
九州大学理学部化学科卒業 理学士 専門は科学教育

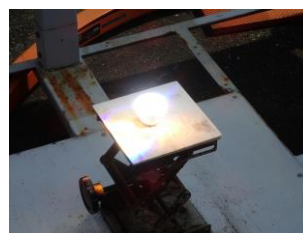
太陽炉は、レンズや反射鏡で太陽の光を集めて高温を得る装置です。太陽炉は無尽蔵の太陽エネルギーを直接利用するため、クリーンでランニングコストもかからないことから、電気やガスが使えない場所で調理器などとして利用されています。また、太陽炉では簡単に超高温が得られることから、通常の方法では難しい物質の合成も可能になります。この講座では、高等学校程度の理科の内容をベースとした太陽炉による物質合成を紹介し、その可能性を考えていきます。



太陽炉



卓上型太陽炉



焦点部分



合成されたルビー



生成された金属鉄

### 阿武山観測所のサポーター制度について

観測所では、サイエンスミュージアムプロジェクトを皆様方と一緒に推進し活動する「阿武山サポーター」（ボランティア）を募集しています。ご関心のある方はお気軽にスタッフまでお問合せください。

所在地: 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原944  
京都大学防災研究所 阿武山観測所